

1. 活動のテーマ

<テーマ>

・忍者

<テーマの設定理由>

紙芝居「まんまるまんま たんたかたん」読んで「忍者って何？」と興味を持ったことをきっかけに絵本「忍者あそびがいっぱい」を使い「忍者になりたい」という子どもたちの思いを形にしていく

2. 活動スケジュール

①忍者の道具の製作

- ・手裏剣を作る
- ・的となる風船を作る

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

折り紙、風船、スズランテープ

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

沢山ある色紙の中から好きな色を選び、指先を使い角と角を合わせて半分に折り、保育者と一緒に手裏剣を組み立てた。その後、風船に手裏剣をあて、ごっこ遊びをする

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

なかなか割れない風船に対して「これ難しいよ」「やっつけてやる」と思い思いに話す子がいた。ひたすら風船に向かって手裏剣を投げ、割れると嬉しそうに笑ったり、なかなか割れないと悔しがる姿も見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

紙芝居や絵本の世界を忍者の技として遊びに取り入れたことは忍者になってみたいという子どもたちの思いを汲み取ったこともあり、興味津々で積極的に遊びに参加していた。忍者とは何か？という保育者の問いかけに子ども達からも様々な疑問や意見が出てきて子どもの発想が無限にあることに改めて気付かされた。